

## 着任挨拶

### 前多敬一郎 プロジェクト開発研究領域 教授

2010年4月1日付でプロジェクト開発研究領域の教授に着任いたしました。これまで名古屋大学大学院生命農学研究科において畜産学の専門家として家畜の繁殖の研究を行ってきましたが、その経験や人的ネットワークを生かし、本センターのミッションを遂行したいと思っています。本センターにはこれまでも留学生の教育や国際共同研究などで、いろいろとお世話になってきましたが、本センターへの移籍を機に、畜産・獣医の分野での農学教育の国際化に力を尽くして行かなければならない立場であるとの意を強くしています。教育の国際化のひとつの役割は、人的資源の効率的な活用であると思っています。各国に散らばる優秀な人々の力をさまざまな国の教育に生かしていかなければなりません。ウェブベースのコース管理システムなどを用い、大きな教育のネットワークができればと考えています。また、畜産や獣医学分野の国際的に共通した課題に取り組めるような人材育成も目指したいと思います。



**略歴** 1950年生れ。1980年東京大学農学部畜産獣医学科卒業、獣医師免許取得。1985年東京大学大学院農学系研究科博士課程を修了（農学博士取得）、名古屋大学農学部助手に採用される。同講師（留学生担当）、助教授、教授（生殖科学研究分野）などを経て、2010年4月より現職。

## 退任挨拶

### 松本哲男 プロジェクト開発研究領域 教授

センター設立半年後の1999年10月16日に教授として赴任して以来、10年余の間、とてつもなく忙しく、また楽しく過ごさせていただきました。

ICCAEは生命農学研究科の二本の柱の一つである「世界の現場で農学・農業に貢献すること」を担う目的で設立されました。しかしこの理念は必ずしも研究科の共通認識とは言えず、対外的にも認知は極めて低い状況でした。そのため、ICCAEの「存在感」を打ち立てるのが急務でした。そこで、ICCAEを「設立後3年間で、農学分野の人づくり協力に関わるナショナル・センターとして市民権を確保する。設立後5年間で、インターナショナル・センターとしての認知を国内外の大学や国際機関から得る。」という中期構想を立てました。今、ICCAEは「確かな存在感」を国内外に示しています。

私は当初アフリカも担当していましたが、浅沼先生が赴任された後は、インドシナ半島諸国特にカンボジアに集中し、王立農業大学の教育改革、大学院設立を支援してきました。その時の愛弟子、ヴィサルソック・タッチ氏が2008年新設されたカンボジア初の総合大学、バットンバン大学の学長に抜擢されたことは実にうれしい事でした。2006年から農村での酒造りによる農産物加工振興にも取り組みました。お酒も昨年12月に販売のめどが付き、私の卒業に間に合うことができました。

今、ICCAEの全教員が開発教育・研究に力を注いでいます。当たり前のことですが、とても大切なことです。この姿勢を強化・発展させ、生命農学研究科と協力して現場の課題を解決できる人材育成に取り組めば、ICCAEはその使命を必ず達成できるものと確信しております。



## 離任挨拶

### 花里信彦 国際協力機構アフガニスタン事務所所長 客員教授(2009年4月2日～2010年3月31日)

大学の国際協力への積極的な参加、またODAの実施機関との効果的な連携手法の研究のための1年間の客員教授業務を3月にて満了します。特任教授として名大在任中の2008年に、大学の総合的な知識・経験・能力を効果的に活用すべく農学知的支援ネットワークの発足を企画・立案しました。文部科学省やJICAの理解も得てようやく2009年の11月にネットワークが設立され、活動を開始しようとしています。

客員教授の任期途中でアフガニスタンに赴任することになり皆様にご迷惑をおかけしましたが、12月と3月のオープンセミナーでは沢山の先生や学生の皆さんと国際協力の重要性、大学の役割について、熱く議論することができました。

アフガニスタンでも農業・農村開発は主要課題です。食の安全保障や雇用創出、ひいては治安の安定のために地方農村部での農業振興は不可欠です。将来を見据えての稲や小麦の育種の研究も今始めなければ間に合いません。これからもより一層の大学関係者の皆様のご支援を承りたくよろしくお願いたします。

**略歴** 1959年生れ。熱帯衛生工学修士：英国リーズ大学大学院。専門：途上地域開発。民間企業、青年海外協力隊、国連ボランティア等を経て、1995年旧国際協力事業団（JICA）入団。無償資金協力調査部、インドネシア事務所、外務省経済協力局開発協力課課長補佐を歴任。2002年にJICA復職後、企画・評価部企画課長代理、総合企画チーム長を経てインドネシア事務所次長。2008年1月より名古屋大学に外向（GCOE特任教授）。2008年12月からJICAに復帰し企画部参事役。2010年1月より現職。

